



やがわ ひろあき
谷川 寛晃さん

やま ようこ
小山 瑤子さん

鳥取市長 竹内 功

鳥取環境大学の若者と語る 駅周辺から広がる 魅力あるまちを

新緑まぶしい4月26日（火）、鳥取環境大学中庭で、竹内市長が、今春大学院を卒業した小山瑤子さん、4回生の谷川寛晃さんと、新市庁舎について語らいました。お二人は、ともに建築・環境デザイン学科を専攻。まちをデザインする若者の視点から、駅周辺に整備が進む市役所新庁舎のイメージを、竹内市長に提案していただきました。

問い合わせ先 本庁舎庁舎整備局 TEL 0857-20-3012
0857-20-3040 MAIL choshaseibij@city.tottori.jp

鳥取駅周辺の魅力アップを

市長 小山さんも谷川さんも鳥取環境大学でデザインの勉強をされたということ、鳥取市のまちの魅力やまちづくりに関しての想いをお尋ねします。

まず、この春、大学院を卒業された本市出身の小山さん、いかかでしょうか。

小山 私は環境デザイン学科を卒業し、大学院で建築や都市計画について学びました。

鳥取県は一世帯当たりの軽自動車の保有率が高く、郊外のショッピングモールに買い物に行く人が多いですが、まちの構

造をみると、鳥取駅から商店街が広がり、買物の点では利便性が高く、もっと歩く生活にした方が鳥取の良さやまちの魅力に気づくのではないかと思います。

市長 次に、鳥根県出身で、現在大学4回生の谷川さんにお尋ねします。

谷川 僕は今、環境デザイン学科で主に空間デザインなどの勉強をしています。鳥取に初めて来た時、湖山駅周辺の方がにぎやかな印象があったので、鳥取駅周辺にただ市役所を新築するのではなく、形が斬新な建物になったら、駅に来た時に象徴的なものになり、電車で来た時にも興味を持ってもらえると思います。



◀新緑の鳥取環境大学キャンパスを案内される竹内市長

鳥取らしさが感じられる新庁舎を

市長 鳥取駅周辺は湖山とも鉄道やバスでつながり、同時に鳥取環境大学のある若葉台とも、バス、あるいは津ノ井駅を考えば鉄道でもつながっていて、両方のエリアの間にある鳥取駅周辺にいろいろなものが集積することは便利ですよ。将来を考えると、鳥取らしさを活かしながら、コンパクトにまとまっていくことが重要だと思いますが、そのために駅周辺に新庁舎を建設することが一つの方向付けにもなると思っています。

次に、新庁舎のイメージについてお尋ねします。

小山 私は鳥取駅北口エリアの計画案を作成しました。この敷地の形は少し不均一で、狭いというデメリットがありますが、この敷地に建設するのは重要な意味があります。交通の結節点であること、ふれあい会館や駅南庁舎へのアクセスのしやすさ、商業施設も広がっていることにより、市庁舎を利用するついでに他の用事も行えるという相

乗効果が期待できます。また、駅から目につく場所なので、外壁は鳥取市のシンボルとして砂丘がイメージできる落ち着いた感じの建物に、木製のデッキを設けることによって、柔らかさを出すようなデザインにしました。



谷川 僕は、旧市立病院跡地の計画案を作成しました。屋根は鳥取のシンボルとして砂丘をイメージし、緑化した屋上は上がることができ、円形の建物は人の輪を意味します。1階の広場は休日には開放し、市民や僕達学生から依頼をして、市役所から場所の提供やバックアップが受けられれば、イベントの開催をアピールできます。

谷川 僕は、旧市立病院跡地の計画案を作成しました。屋根は鳥取のシンボルとして砂丘をイメージし、緑化した屋上は上がることができ、円形の建物は人の輪を意味します。1階の広場は休日には開放し、市民や僕達学生から依頼をして、市役所から場所の提供やバックアップが受けられれば、イベントの開催をアピールできます。



市庁舎からまちの魅力を発信

市長 鳥取のまちにふさわしく、砂丘のイメージなどを取り入れようとお考えですね。感心しました。その他に、特に新庁舎に望むことがありますか。

小山 市庁舎が駅から近い

ことは、遠くから来る人には利点で、周辺に商店街や他の公共施設があることで買物やすべての行動ができ、コンパクトシティの考え方から、まちの活性化にもなります。防災面では、公共施設が老朽化していたら、何か起こった時に、まちが機能しなくなるのと等しいので、不安な要素は早く取り除いた方が市民も安全だと思っています。

谷川 新しく建設されるものが近代的であれば、若者にとっては、自分の住んでいる場所のおもしろさとして一つの話題になり、いろいろな形でPRでき、将来に向けていい方向に進んでいくと思います。

市長 多くの人が訪れる場所に象徴的な新庁舎ができるのは、鳥取市の魅力にもつながると感じました。駅周辺にいろいろなものが集積することは、まちの活性化につながりますよね。

みなさんの行った今回のイメージ作成を通じて何を感じましたか。

小山 改めてまちを見直し、鳥取のまちについて考えるいい機会になりました。

谷川 鳥取市の状況を学ぶことに加えて、市役所の新築はどのような意味があるのか考える貴重な経験でした。

※お二人に提案いただいた新庁舎のイメージは、市のホームページでご覧いただけます。